

24 活動しよう！～キーワードは「人権」～

1 主 題 人権確立を目指す自主的な活動

2 主題・教材について

差別や人権について学び、考える、生徒たちの自主的な活動の1つとして、高等学校等における「部落問題（解放）研究会（部）」（以下、「解放研」）による活動がある。奈良県における「解放研」の取組は、1959（昭和34）年に始まった。以後、県内の多くの高等学校等において「解放研」が組織され、部落問題の解決を目指して、様々な活動が展開されてきた。また、その過程においては、異なる学校の生徒相互の交流が図られ、その取組は、現在の「奈良県高等学校部落解放研究会等連絡会議」（以下、「高解研」）へとつながっている。「解放研」や「高解研」による自主活動により、部落出身生徒のみならず、障害のある生徒や在日外国人の生徒など、被差別の立場にある多くの生徒が、自らのアイデンティティの確立を図りつつ、学校内外において差別問題についての認識の深化を図ってきた。

また、近年、県内の各高等学校等では、上記のような自主活動の取組と併せて、「地域と共にある学校づくり」等において、ボランティアをはじめ様々な社会参加活動に取り組む機会が増えている。これらの活動は、生徒が地域の多様な人々と関わり、様々な経験を重ねることで、自立した社会人として、地域に貢献する人材、グローバルに活躍する人材を育成することを目的としている。

「解放研」の流れをくむ自主活動も、近年のボランティアをはじめ様々な社会参加活動も、そこに暮らす人（自他を問わない）の幸福を追求したいという人間としての当然の願いに端を発していることに変わりはない。こうした活動は、人権の確立を目指す活動として、共通点をもつものである。

この教材では、高校生による自主活動やボランティア活動を、人権確立を目指す取組として再認識させたい。その上で、自らの暮らしを高める活動に主体的に関わろうとする態度を培いたい。

- 3 ねらい
- ・高校生による自主活動やボランティア活動を、人権確立を目指す取組として知る。
 - ・自らの暮らしを高める活動に主体的に関わろうとする態度を身に付ける。

4 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	「高校生の人権広報誌 Freedom」を読みましょう。		「Freedom」
	- 本文（P.95 L.1～L.24）を読む。 「高校生の人権広報誌 Freedom」（できれば、最新版）を読み、感想を発表する。	「Freedom」は、高校生の人権意識の向上を図ることを目的に、高校生により作成された人権広報誌であることを説明する。	
展開	「全国高校生集会に参加して」を読もう。		
	「全国高校生集会に参加して」（P.94）を読み、「解放研」活動について理解を深める。 「解放研」に所属し、活動している生徒の思いを知る。	- 筆者の解放研活動にかける思いに迫らせる。 - 自校における「解放研」等の活動について知る機会とすることも考えられる。ただし、その際は、「解放研」等に参加している生徒や指導者と、事前に十分に話をしておくことが必要である。	
	「東日本大震災」被災地支援の記事を読もう。		
開	被災地支援の記事（P.95）を読み、参加	ボランティア活動などに参加した生	

	した生徒の思いを知る。	徒がいれば、その時の様子や思いを 発表させたい。
	人権確立を目指す自主的な活動について考えよう。	
	・「解放研」活動と被災地の支援等のボラ ンティア活動に共通するものを考える。	・どちらも、暮らしの中にある課題を 自らのものとし、その解決に向け、 自主的に活動を進めようとするもの だということを確認させたい。
展	(発展) 活動しよう!～キーワードは「人権」～	
開	- 本文(P.96～P.97)を読み、高校生に よる自主的な活動について知る。 - 自分たちの暮らしの中にある課題を整理 し、その解決に向けた自主活動を企画・ 運営する。 - 発表会などにより、体験の内容やそこで 得た学びを発信する。 - 活動をふり返る。	- それぞれの活動がどのような課題に 対して行われているものであるかを 確認させたい。 「1 のぞいてみよう『ひと・まち・ くらし』」とつないで展開すること も有効である。 - 実際に活動を行うに当たっては、活 動の目的や意義を共有するための話 し合いをしたり、既に活動している 人からの聞き取りをしたり、といっ た事前学習をしっかり行う。 - 活動を記録しておくこと、成果をま とめることなどを助言し、支援する。 - 活動が所期の目的に沿ったものとな っていたか(暮らしの課題を解決す ることにつながっていたか、自己満 足的なものとなってはいなかったか など)について考えさせたい。
ま と め	学習をふり返ろう。	
	・学習をふり返り、気づいたことなどを交 流する。	・地域社会の一員としての自覚を持て るよう支援する。